

# ぐるめ散歩

## 創作料理 たのし 太乃志

鹿児島県を中心に産地から取り寄せた食材を使った創作料理と全国各地の焼酎が楽しめる居酒屋。

狛江育ちのオーナーシェフ杉本太一さん(50)はイタリアンやフレンチなど様々な店で働いて洋食、和食の経験を積むとともに、全国各地の食材や酒を訪ねて回った。そうした経験を生かして魚や肉、野菜などを使った和と洋を組み合わせたバラエティーに富んだ数十種の創作料理を提供している。



鹿児島から取り寄せた黒

☎3489-6455  
岩戸北1-14-2  
営業=午後5時~11時 月曜休み

# 和と洋組み合わせた多彩な創作料理 鹿児島を中心に全国各地の食材と酒



毛和牛のサーロインステーキにはわさびと藻塩、ローストビーフにはすりおろしたタマネギと季節野菜を混ぜた特製のタレを付けるなど、ひと工夫が光る。開店以来人気のさつま揚げやハチミツをつけて食べるさつまいものフライドポテト、アジの南蛮漬け、シュウマイ、川崎中央卸売市場北部市場で仕入れた新鮮な旬の魚の刺身盛り合わせが好評。家族連れにはチ

ーズオムレツなどもある。メニューはその日仕入れた食材に応じて変わるが、秋は数少ない青森県産天然鰻の地焼き、秋刀魚の藻塩焼き、松茸の釜飯などがおすすめだという。

酒は、焼酎アドバイザーの資格を持つ杉本さんが全国を回って選りすぐった70種以上の焼酎をはじめ日本酒やワインを揃えている。

テーブルとカウンター合わせて24席の店内は週末など満席になることも多いので、事前の予約を呼びかけている。

また、調布市染地に2年前にオープンした系列ラーメン店「鶏白湯麺 樹」も好評だという。

### おすすめMENU

- ① 黒毛和牛ローストビーフ¥1,580
  - ② 刺身二人前五点盛り ¥3,800
  - ③ さつま揚げ ¥780
  - ④ シュウマイ ¥580
- ／さつまいものフライドポテト ¥880 / 特製とろとろチーズオムレツ ¥880 / 本日の釜飯 ¥780 ~ / コース料理(6~8品) 1人 ¥4,500 ~ (税込み)



## 三線など沖縄音楽を披露

駅前ライブが9月14日(日)にえきまえ広場で催された。

三線ミュージシャンの豊岡マッシーさんが出演、軽妙なトークを交えながら沖縄民謡やオリジナル曲の演奏をはじめ二胡、指笛の演奏、踊りの指導などバラエティーに富んだライブを披露、訪れた数十人の聴衆は夏を思わせる強い日射しに照らされながら南国沖縄のムードを楽しんでいた。

豊岡さんは弦楽器を取り上げる「おんまちラボ」の来年2月17日(日)の二胡の講師も務める。

駅前ライブは、多くの人に気軽に生演奏を楽しんでもらおうと、音楽の街-狛江 エコルマ企画委員会が企画・開催しているもので、市内外のミュージシャンが多彩なジャンルの音楽を披露している。



## こまえスポーツフェスタ 専大生が楽しさ手ほどき

こまえスポーツフェスタが8月25日(日)に市民総合体育館で催された。狛江市教育委員会が、これからスポーツを始める小学生に日頃体験できないスポーツに触れてもらい、その楽しさを見つけてもらおうと企画、専修大学スポーツ研究所の協力で昨年初めて催し、好評を呼んだ。

2回目の今年は市内の小学3~6年生延べ153人などが参加、パリ五輪バレーボール日本代表の甲斐優斗さんや全日本クラスで活躍する専大の選手、コーチなど約100人が指導にあたった。用意された種目はサッカー、バレーボール、卓球、バスケットボールなどのほか、チアリーディング、アーチェリー、フェンシング、相撲など普段触れる機会の少ない種目もあった。

子どもたちは各種目の基本的な知識やプレー、ルールなどについて丁寧な指導を受けながら熱心に取り組んでいた。



## 玉川碑再建100年記念 資料の展示会や講演会

文化財保護強調週間にちなみ、今年再建100周年を迎えた中和泉4丁目にある玉川碑(万葉歌碑)の再建に尽力した渋沢栄一に焦点を当てた展示会を伊豆美神社と市教育委員会が共催する。

玉川碑は、万葉集に収められた東歌の1首が刻まれた歌碑で、江戸時代に松平定信の揮毫により、猪方の土手に立てられたが、文政12(1829)年の洪水で流失した。大正時代になり、狛江の人々は再建に向けて「玉川史蹟猶興会」を設立し、松平定信を敬慕していた渋沢栄一に協力を仰ぎ、大正13年に現在の地に再建された。

展示会では、伊豆美神社が所蔵する碑の再建にまつわる渋沢栄一関連の資料等を同神社参集殿で公開する。展示会は31日(日)~11月3日(日)の午前10時~午後4時。見学は無料。展示会は文化財ウィーク2024の一環で、「狛江郷土資料館(仮称)設立をめざす会」の有志が協力、展示会での解説や玉川碑の見学案内等を行う。

また、27日(日)午後2時から、展示会に関連して、渋沢史料館学芸員清水裕介さんによる講演会「渋沢栄一の『温故知新』~玉川碑再建へ寄せた想い」の開催も予定されている。

問い合わせ ☎3430-1111 狛江市教育委員会社会教育課。

## 多摩川堤防決壊から50年 防災ショーと新決壊碑披露

多摩川堤防決壊から50年の節目を迎えたのを機に防災ショーが9月1日(日)にエコルマホールで催された。

テレビのお天気キャラクター「そらジロー」と気象予報士木原実さんに加え松原俊雄市長も出演、防災についてユーモアを交え



ながらわかりやすく解説、約550人の観客は水害の恐ろしさと普段の備えの大切さを再確認していた。

会場で松原市長と谷田部一之議長がリニューアルした多摩川決壊の碑の除幕を行った後、多摩川自由ひろばに設置された。碑は増水時に移動するため、少ない人数でも運べるよう従来より3分の1の約60kgに軽量化された。

## バレーの岩崎選手が五輪報告 狛江セブンと市役所表敬訪問

狛江市出身でパリオリンピック女子バレーボール日本代表の岩崎こよみ選手(35)が、8月27日(日)に市役所を訪れ、松原俊雄市長に大会の報告をした。

岩崎選手は「五輪出場と、子ども時代に所属した狛江セブンの全国大会出場の2つの懸垂幕が五輪

期間の前から市役所に掲げられた写真を狛江の友人が送ってくれました。とても感慨深く、市民からの応援がうれしかったです」と松原市長に感謝の言葉を述べた。

第44回全日本バレーボール小学生大会全国大会に初出場してベスト16になった狛江セブンの選手11人と広瀬雅一監督も同行、市長に結果を報告した。

松原市長は「岩崎さんは結婚されてからさらに飛躍されすばらしい。次の五輪ではさらに上を目指して下さい。セブンの皆さんも世界に通用する先輩を目標にがんばって」とエールを送った。

嶋崎碧斗キャプテンは「全国大会最後の試合は慣れない大きな会場で集中力が切れてしまい残念でした。秋の関東大会では、全国大会での悔しさをバネにがんばります」と話していた。



## 岩戸八幡神社 岩戸南2-8-2

宵宮祭=5日(日)午後6時から素人演芸(氏子有志のカラオケ、舞踊ほか)。例大祭=6日(日)午前10時から式典、午前11時からおとな・子どもみこし、大太鼓、はやし連、山車の巡行。午後6時30分から芸能奉納(バルーンパフォーマンス、ジャグリングパフォーマンス、マジック、歌謡曲)、夜店。☎3480-2470 須田

## 白幡菅原神社 猪方2-4-4

宵宮祭=12日(日)午後4時からはやし、獅子舞の奉納、奉賛会青年部、二中おやじの会有志による模擬店。例大祭=13日(日)正午から式典、午後0時30分から太鼓、は

やし部山車、みこしの巡行。午後6時宮入、6時30分から狛江消防署、狛江第二中学校吹奏楽部、きんたの会、狛江高校箏曲部の演奏。☎3489-8134 栗原

## 日枝神社 駒井町1-6-11

宵宮=12日(日)夕方から大太鼓巡行、おはやし奉納、夜店。例大祭=13日(日)正午から式典、午後0時30分からおとな・子どものみこし、大太鼓、はやし連、山車の巡行、夜店 ☎3489-6339 小川

## 小足立八幡神社 西野川2-33-1

宵宮=19日(日)午後1時から太鼓、はやし巡行。例大祭=20日(日)正午からみこし、太鼓、はやし連、山車の巡行。☎3489-8912 栗山

